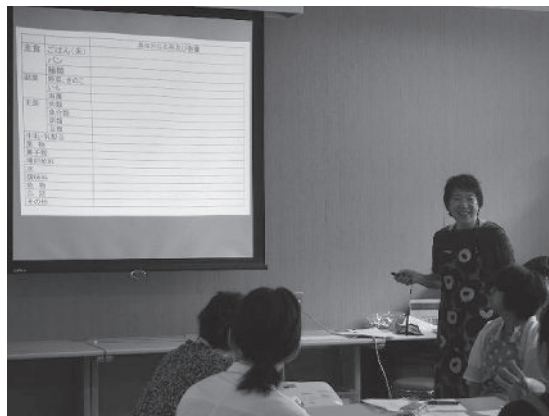


研修会等の紹介

「藤女子大学家庭科教育研修講座」(第21回)を終えて

2019年8月1日(木)、本学人間生活学部人間生活学科主催の「藤女子大学家庭科教育研修講座」が、花川校舎を会場に開催されました。第21回となる講座には、道内の中学校、高等学校の家庭科教員のほか、本学科の学生、教職員が参加しました。当日のプログラムの詳細は資料の通りです。

午前は、本学人間生活学部食物栄養学科の村田まり子先生に「家庭でできる防災食ーローリングストック法で災害に備えるー」というテーマで乾燥野菜の活用について実技を交えながら講義をしていただきました。村田先生の研究室と企業とで共同開発された乾燥石狩鍋セットとポットでできるご飯を作る実践を行ったほか、災害にどのように備えていくのかについて食の視点から貴重なお話をうかがうことができました。参加者は手軽な調理法で、かつ美味しい乾燥野菜の価値について知り、防災食について関心を深めることができました。



午後からは本学科の現代家政専修担当教員らが4年生の授業科目「テーマ研究A」の中の「生活者の安全と安心～防災の視点から～」というテーマで実践している授業内容の報告を行いました。報告では、実際に授業時に使用した教材にも触れられながら、家族・衣・食・住分野から考える防災の考え方や取り組み方について紹介しました。さらにその後の実践交流の時間では、家庭科教員の先生方が現場で実際に取り組んでいる防災教育についてご紹介いただいたほか、授業で課題に思っていることなどについて活発な意見交換も行われました。参加者同士の交流を通してこれからの大学教育に活かせる貴重なお話をうかがうことができました。



本研修講座を実施するにあたり、藤の実会より支援金をいただきました。この場をお借りして心から感謝申し上げますとともに、今後も現場で活躍する教員と本学学生、教職員にとってよりよい研修の機会を提供できるように企画していきたいと思っております。

田中 宏実(藤女子大学人間生活学部)

第 21 回藤女子大学家庭科教育研修講座開催要項

1. 開催期日 2019 年 8 月 1 日 (木) 10 : 30 ~ 15 : 00
 2. 会 場 藤女子大学人間生活学部 (花川キャンパス 石狩市花川南 4 条 5 丁目 0133743111)
 3. 主 催 藤女子大学人間生活学部 人間生活学科
 4. 参 加 者 小学校・中学校・高等学校・大学の家庭科教育関係者，大学院生 等
 5. 講座内容

時 間	講 座 内 容
10:00~10:30	受 付 (153 教室)
10:30~10:40	1. 開 講 式 開講の挨拶 人間生活学科主任 木脇 奈智子
10:40~12:40	2. 講座 (1) 「 家庭のできる防災食 - ローリングストック法で災害に備える - 」 講 師 村 田 まり子 (藤女子大学人間生活学部食物栄養学科 教授 生活科学) 主 旨：知識もモノも…「備えあれば憂いなし」非日常も日常です。生活 に欠かせないものは、何か…それは日常の中に答えがあります。本 講座では、日常・非日常を問わず「食べる」ことについて考えます。 (* 持ち物:エプロン、バンダナ、筆記用具 等) << 休 憩 ・ 準 備 >>
13:00~14:50	3. 講座 (2) 「 実践報告と交流 」 世話人 木脇 奈智子 (藤女子大学人間生活学部人間生活学科 教授 家族社会学) 岡崎 由佳子 (藤女子大学人間生活学部人間生活学科 准教授 食物学) 長尾 順子 (藤女子大学人間生活学部人間生活学科 講師 被服学) 報告者 田中 宏実 (藤女子大学人間生活学部人間生活学科 教授 住居学) 報告題目：家庭科教育と防災 -藤女子大学人間生活学科の実践から- 主 旨：家庭科教育における防災教育の必要性と可能性について、人間生 活学科で行っている授業実践事例を紹介しながら考える。
14:50~15:00	4. 閉 講 式 閉講の挨拶 人間生活学科主任 木脇 奈智子